

自主防瓦版

2026年
2月13日
(第160号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
285組織
組織率
87.24%
令和8年2月1日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。
「延岡市
自主防瓦版」
で検索してみてください。

令和8年延岡市消防出初式

新春恒例の令和8年延岡市消防出初式が令和八年一月十一日(日)4箇所の会場で実施されました。

延岡会場は、東浜砂町妙田緑地公園において午前8時20分から消防本部・署、消防団第1支団から第3支団員が参加し、点検長である三浦久知市長の点検開始宣言後、通常点検が行われました。

通常点検後、鷲島橋下流河川敷において消防団車両57台による一斉放水が行われ、見学者からは「水のアーチと虹がきれいだった」と言う人もいました。

次に延岡市役所前で市消防団ラッパ隊の演奏に合わせて徒歩部隊・車両部隊の順で分列行進が行われました。消防署、消防団及び幼年消防クラブから約500名が参加しました。



【通常点検】



【女性消防隊分列行進】



【赤バイ隊分列行進】



【一斉放水】

愛宕東区・南区合同防災訓練

愛宕東区(日間保博会長)・南区(富高一生会長)は、令和七年十一月二十二日(土)愛宕第3街区公園にて防災訓練を行いました。

防災推進員から心肺蘇生法について説明を受け、実際に体験しました。次に火災が発生した場合の対応について説明を聞いたのち、煙体験ハウスを使用した煙中歩行訓練及び水消火器を使用した初期消火訓練を行いました。



【強く押ししました!】



【歩きにくいよ〜】



【火元をめがけて放水】

下伊形町区防災訓練

下伊形町区自主防災組織(重黒木實行会長)は、令和七年十一月二十三日(日)各津波避難場所及び下伊形営農集会所にて防災訓練を行いました。

9時に日向灘沖で地震が発生し、大津波警報が発令されたとの想定で訓練を開始。2か所の津波避難場所へ避難しました。避難訓練後に、防災講話、初期消火訓練、煙中歩行訓練を実施しました。

松原区防災訓練

松原区自主防災組織(鈴木鉄夫会長)は、令和七年十一月二十四日(月)松原公民館にて防災講話を行いました。

はじめに、防災推進員から防災講話を受けました。その中で「避難・備え・訓練」の3つが大切だと説明がありました。ハザードマップによる津波浸水深を参考に、少しでも高い所へ避難する必要性を感じました。

その後、煙体験ハウスを使用して煙中歩行訓練を行いました。



【伊福形神社へ避難】



【消防団員紹介】



【初期消火訓練!】



【前が見えない(;▽;)】

方財町区の活動

方財町区自主防災組織(福良ツマ子代表会長)は、津波避難場所に指定されている方財小学校の3階に各家庭の備蓄品を保管させていただきました。いざという時、身軽に避難できるように、今後も住民への広報活動を継続していく予定です。



【低い姿勢で避難!】



【安心して避難できます】

大門区自主防災組織（田中純一郎会長）は、令和七年十一月二十二日（土）に大門区内で津波避難訓練を行いました。

過去に行った避難訓練から、「近くて高い場所ので訓練出来ないか?」「いざという時、長い距離を徒歩での避難は不安」などの意見を受け、マンションとアパートのオーナー様の了承を得て、最上階の高さまで避難しました。その後、もう1度別の建物への避難を行いました。

「ここだったら暗い夜道でも来れる」「体力に自信無いけど自宅から近いので大丈夫そう」などの感想が聞けました。

田中会長から「指定緊急避難場所にこだわる必要は無く、自分の命を守る為に、避難する気持ちを持つ事と体力運動も大切」と挨拶がありました。最後にはじゃんけん大会を行い防災グッズを受け取り津波避難訓練を終了しました。



【訓練前の打ち合わせ】



【手すりをつかんで】



【1歩1歩しっかりと】

防災訓練・講話等予定

- 3月1日(日)
 - ・方財町区防災訓練 午前9時～ 方財小学校
 - ・伊形区防災訓練 午前8時～ 伊形小学校
- 3月8日(日)
 - ・平原西区防災講話 午前10時～ 平原西区公民館
- 3月11日(水)
 - ・北浦小学校防災学習 午前10時20分～ 北浦小学校
- 3月15日(日)
 - ・塩浜町笹目区防災訓練 午前9時～ ささめふれあい広場
 - ・平原西区防災訓練 午前10時～ 平原西区公民館
- 3月22日(日)
 - ・白石区防災講話 午前10時20分～ 白石公民館
 - ・みどり区防災訓練 午前10時30分～ みどり区公園
- 片田教授による市民向け防災講演会
 - 3月15日(日) 午前10時～ 延岡市総合文化センター大ホール *入場無料です

鶴ヶ丘1区自主防災組織（松本晃会長）は、令和七年十一月二十三日（日）に鶴ヶ丘公民館で防災講話を行いました。

地理的特性から、巨大地震が発生した場合、鶴ヶ丘1区は孤立する可能性がある事から、在宅避難の考え方について熊本地震を経験した防災推進員より説明がありました。

日中は自宅で過ごし、夜は車中泊や避難所泊・水は飲料水と生活用水(例・風呂の残り湯)に区分して準備・ラジオからの情報は地域密着型であることも、にストレス軽減にも効果があるなど、停電や断水になった場合の過ごし方について理解しました。

業務継続計画委員会研修会

延岡市社会福祉協議会（柳田泰宏会長）は、令和七年十一月二十一日（金）に社会福祉センターで、地域包括支援に従事する職員を中心に防災講話を行いました。

各種ハザードマップから災害リスクを正確に理解し、もしもの時に慌てず行動する為の対策



【毎回多くの参加です】

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- ・内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- ・会場：各地域（公民館など） 防災研修センター
- ・申し込み先：消防本部 警防課 警防係 TEL22-7105 FAX31-0303

宮崎県防災士出前講座

- ・内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
- ・申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク TEL0985-55-0477 FAX0985-55-0467



【1年生：出発するよ】



【2年生：そこ押さえてて】



【3年生：4人家族来たよ】

やサービス利用者に対し、自助を促す方法などについて理解し、防災講話を終了しました。

旭中学校地域防災学習

旭中学校（国生尚校長）は、令和七年十一月二十九日（土）に校区内及び校内で、地域防災学習を行いました。

1年生は通学路の危険箇所確認、2年生は避難所開設で段ボールでベッドやテーブル等作成、3年生は避難所運営ゲーム（HUG）の活動を実施しました。

この取り組みは3ヶ年計画で行われており旭中学校の伝統行事になっています。この日は、地域（区長・民生委員等）、保護者及び防災士ネットワーク延岡支部の協力により、安全かつスムーズな運営に貢献して頂きました。